

年金特集

年金局編集 No.70

日本基督教団年金局業務室

住 所 〒169-0051 東京都新宿区西早稲田2-3-18
電 話 03-3202-2080(直通) Fax03-3202-2081
振替口座 00190-3-91064

長年宣教のため献身された
隠退教師および遺族の生活を
みんなで支えましょう！

＜退職年金勘定＞
2018年度 決算書

2019.3.31
単位 円

	2017年度 決算額	2018年度 計画額	2018年度 決算額	達成率
収				
退職年金掛金	328,814,400	333,000,000	321,568,800	96.57%
教師退職年金	328,517,600	332,500,000	321,320,800	96.64%
キリスト教教育主事	296,800	500,000	248,000	49.60%
諸 献 金	45,904,933	112,000,000	44,048,215	39.33%
謝恩日献金	41,200,833	110,000,000	41,580,289	37.80%
特別献金	4,704,100	2,000,000	2,467,926	123.40%
教団からの繰入金	20,000,000	20,000,000	20,000,000	100.00%
資産運用益	55,841,766	46,000,000	50,728,606	110.28%
入				
年金協力金	51,938,136	46,000,000	64,190,301	139.54%
支える運動から繰り入れI	35,000,000	35,000,000	35,000,000	100.00%
支える運動から繰り入れII	10,937,736	5,000,000	23,123,801	462.48%
各教区協力金	6,000,400	6,000,000	6,066,500	101.11%
その他収入	1,396,353	0	7,144,000	-
収入計	503,895,588	557,000,000	507,679,922	91.15%
支				
退職年金給付金	453,933,935	464,569,000	451,982,128	97.29%
終身退職年金	311,489,357	325,000,000	310,671,740	95.59%
終身遺族年金	122,162,993	118,000,000	121,297,862	102.79%
有期退職年金	13,174,646	14,000,000	12,950,578	92.50%
有期遺族年金	6,221,539	6,500,000	6,517,682	100.27%
併給遺族年金	666,400	667,000	526,016	78.86%
キリスト教教育主事	219,000	402,000	18,250	4.54%
業務運営費	17,329,984	19,170,000	17,210,841	89.78%
人件費	7,500,013	8,500,000	7,241,969	85.20%
業務費	8,596,764	9,470,000	8,891,028	93.89%
広報活動費	733,207	1,200,000	796,844	66.40%
職員退職準備金繰入	500,000	0	281,000	-
予備費	0	0	0	0.00%
予備費	0	500,000	0	0.00%
有価証券価格変動準備金	0	0	0	0.00%
財政検証準備金	0	0	1,000,000	0.00%
その他支出	1,300,000	0	6,894,000	-
支出小計	472,563,919	484,239,000	477,086,969	98.52%
収支差額	31,331,669	72,761,000	30,592,953	
支出計	503,895,588	557,000,000	507,679,922	91.15%

＜退職年金勘定＞
2018年度 貸借対照表

2019.3.31
単位 円

借	区 分	2017年度	2018年度	差引増△減
借	現金預金	2,434,540,394	2,804,316,677	369,776,283
	郵便振替	74,730,491	49,951,418	△ 24,779,073
	有価証券	1,851,244,954	1,531,603,898	△ 319,641,056
	未収金	1,959,200	1,601,800	△ 357,400
合 計	4,362,475,039	4,387,473,793	24,998,754	
貸	前年度退職年金積立金	4,223,250,043	4,254,581,712	31,331,669
	当年度繰入	31,331,669	30,592,953	△ 738,716
	退職年金積立金	4,254,581,712	4,285,174,665	30,592,953
	前年度職員退職準備金	5,119,000	4,319,000	△ 800,000
	当年度取崩	1,300,000	3,600,000	2,000,000
	当年度繰入	500,000	281,000	△ 219,000
	職員退職準備金計	4,319,000	1,000,000	△ 3,319,000
	前年度財政検証準備金	3,326,872	3,326,872	0
	当年度取崩	0	3,294,000	3,294,000
	当年度繰入	0	1,000,000	1,000,000
財政検証準備金	3,326,872	1,032,872	△ 2,294,000	
前年度有価証券価格変動準備金	100,000,000	100,000,000	0	
当年度繰入	0	0	0	
有価証券価格変動準備金	100,000,000	100,000,000	0	
預り金	247,455	266,255	18,800	
合 計	4,362,475,039	4,387,473,792	24,998,753	

2018年度日本基督教団年金局決算報告

教団年金は皆さまの 篤い心に支えられています

日本基督教団年金局理事長 中川 義幸

教団年金に關しましては、日頃から皆さまの篤いご支援をいただき、心から御礼申し上げます。おかげさまで、2018年度は3059万円の収支差額を計上し、これを退職年金積立金の増強に回すことができました。積立金の総額は未だ必要とされる額の半分程度にしか達しておらず、安心して暮らせるレベルではありませんが、少しずつでも前進できていることを感謝したいと思います。

退職年金勘定の決算内容につきましては、別掲のとおり年金局決算概況で詳細にご報告しておりますが、当年度も掛金収入総額と年金給付総額との差（いわゆるワニの口）は縮小することなく、その不足額を教団からの繰入金と皆さまからの尊い献金、そして資産運用益でカバーしたという収支構造は全く変わっておりません。教団からは厳しい財政状況の中でも強力なバックアップをいただいておりますし、各教区及び全国の各教会からは、謝恩日献金ないし年金協力の形で多くのお支えをいただきました。また「隠退教師を支える運動」からは史上3番目となる多額な献金を頂戴いたしました。皆さまのご支援に対し、改めて深甚の謝意を表します。直近の財政検証でも指摘されたように、教団年金はすでに成熟状態に達しており、前述のような収支構造は当分の間大きく変わることはないと推定されます。これは、年金の財政は今後も各教会からの謝恩日献金と「隠退教師を支える運動・100円献金」に大きく依存していかざるを得ないというを示しています。年金局としても年金加入者の増加、資産運用益の拡大等に力を尽くしてまいります。皆さまにおかれましても、今後とも変わらぬご支援を賜るよう衷心よりお願い申し上げます。

＜謝恩金勘定＞
2018年度 決算書

2019.3.31
単位 円

	2017年度 決算額	2018年度 計画額	2018年度 決算額	達成率
収				
支える運動繰入金	2,000,000	2,000,000	2,000,000	100.00%
謝恩基金献金	1,000,000	1,000,000	1,000,000	-
謝恩基金利子	1,326	2,200	1,465	66.59%
収入計	3,001,326	3,002,200	3,001,465	99.98%
支				
終身遺族扶助料	975,000	1,300,000	650,000	50.00%
予備費	0	70,000	0	0.00%
支出小計	975,000	1,370,000	650,000	47.45%
収支差額	2,026,326	1,632,200	2,351,465	
支出計	3,001,326	3,002,200	3,001,465	99.98%

＜謝恩金勘定＞
2018年度 貸借対照表

2019.3.31
単位 円

借	区 分	2017年度	2018年度	差引増△減
借	現金預金	59,830,790	62,182,255	2,351,465
	郵便振替	0	0	0
	有価証券	0	0	0
	仮払金	0	0	0
	未収金	0	0	0
合 計	59,830,790	62,182,255	2,351,465	
貸	前年度末積立金	57,804,464	59,830,790	2,026,326
	当年度繰入	2,026,326	2,351,465	325,139
	積立金	59,830,790	62,182,255	2,351,465

2018年度 年金局決算概況

- 〈謝恩金勘定〉
- 収入は、「隠退教師を支える運動」からの繰入金200万円、会堂共済組合からの謝恩基金100万円、謝恩基金利子1465円、合計300万1465円であった。
 - 支出では終身遺族扶助料1名に65万円支給した。
 - 収支差額235万1465円を積立金に繰り入れ、2018年度の積立残高は6218万2255円となった。
 - 取引金融機関
普通預金
三菱UFJ信託銀行
三井住友信託銀行
定期預金
三菱UFJ信託銀行
- 〈退職年金勘定〉
- 収入は5億767万9922円で、計画額の91・15%である。支出は4億708万6969円で計画額の98・52%である。収支差額は3059万2953円で、前年度より73万8716円の減である。この収支差額を繰り入れて2018年度末の退職年金積立金は42億8517万4665円となった。
 - 掛金は教師退職年金掛金3億2132万800円、キリスト教教育主事掛金24万8000円、計3億2156万8000円で、計画額3億3300万円に対して96・57%であった。年金給付総額は4億5198万2128円で、計画額4億6456万9000円の97・29%であった。給付額が掛金額を1億3041万3328円上回った。(2017年度は1億2511万9535円)
 - 諸献金は合計4404万8215円で計画額1億1200万円の39・33%であった。内訳は謝恩日献金4158万289円(達成率37・8%)、特別献金246万7926円(達成率123・4%)である。
 - 教団からは計画通り2000万円が繰り入れられた。
 - 資産運用益は5072万8606円で、計画額の4600万円に対して110・28%の達成率となった。退職年金勘定の実現運用利率は1・189%、評価損益込み運用利率は2・162%であった(2017年度はそれぞれ1・341%

＜年金局＞
2018年度財産目録
2019.3.31
単位 円

区分	退職年金勘定	謝恩金勘定	合計
現金	70,722	0	70,722
普通預金	484,994,170	52,182,255	537,176,425
三菱UFJ銀行	47,517,643	0	47,517,643
三菱UFJ信託銀行		37,973,405	37,973,405
三井住友信託銀行	437,476,527	14,208,850	451,685,377
定期預金	2,318,132,872	10,000,000	2,328,132,872
三菱UFJ信託銀行	1,190,000,000	10,000,000	1,200,000,000
三井住友信託銀行	1,128,132,872	0	1,128,132,872
金銭信託預金	1,118,912	0	1,118,912
三菱UFJ信託銀行	1,118,912	0	1,118,912
小計	2,804,316,676	62,182,255	2,866,498,931
郵便振替	49,951,418	0	49,951,418
有価証券	1,531,603,898	0	1,531,603,898
未収金	1,601,800	0	1,601,800
合計	4,387,473,792	62,182,255	4,449,656,047

- 期末総資産に縮める評価益の割合は3・023%(2017年度は2・084%)であった。
- 年金協力は、「隠退教師を支える運動」の繰入金と各教区の協力があつた。支える運動からは、繰入金Iは計画通り3500万円、繰入金IIは2312万3801円で計画額の462・48%となった。各教区協力は606万6500円で計画額を6万6500円上回り、前年同様14教区から献げられた。
- 業務運営費(人件費、業務費、広報活動費等)1721万841円で計画額1917万円に対して89・78%、前年度より11万9143円減少した。
- 予備費の支出はなし
- 準備金
①有価証券価格変動準備金は前年度同様1億円である。
- 財政検証準備金は期初に結果が出た財政検証の費用として329万4000円を取り崩し、100万円を繰り入れ、年度末の準備金は103万円である。
- 職員退職準備金は当期末に退職した職員の退職慰労金分360万円を取り崩し、28万1000円を繰り入れ、年度末の準備金は100万円である。
- 退職年金積立金は収支差額3059万2953円を積み増し、42億8517万4665円となった。
- その他収入714万4000円の内訳は職員退職準備金取り崩し360万円、財政検証329万4000円と前年度過支給年金の返落25万円である。
- その他支出は、職員退職慰労金360万円と財政検証329万4000円である。
- 取引金融機関
普通預金
三菱UFJ信託銀行
三井住友信託銀行
定期預金
三菱UFJ信託銀行
三井住友信託銀行
金銭信託
三菱UFJ信託銀行
有価証券
野村証券
三菱UFJモルガン・スタンレー証券
SMB C日興証券

『ワニのくち』とは

教団年金の「支給額」が「掛金額」を上回っている状態をグラフで示したものです。その不足分を『謝恩日献金』、『100円献金』等で補填しています。



年に1回(11月) 『謝恩日献金』、 毎月1回 『100円献金』

ご協力お願いいたします。

隠退教師を支えましょう

毎月100円以上の運動献金を

献金は、以下のように使われています (2016年～)

年度	日本基督教団年金局へ 年金原資として (内 謝恩一時金 1人7万円)		クリスマス祝金 (1人2万円)		にじのいえ 信に愛献 荘金	献金協力 教会数
2016	8,214万円	(14万円)	220万円	(110名)	200万円	928 教会
2017	4,808万円	(14万円)	264万円	(132名)	200万円	941 教会
2018	6,019万円	(7万円)	296万円	(148名)	200万円	921 教会
2019 (目標額)	5,731万円	(7万円)	296万円	(148名)	200万円	

(注) 謝恩一時金…教団年金制度開始前の教職の方(ご遺族)へ差し上げています。
(注) クリスマス祝金については、教団年金非受給の教職、ご遺族(配偶者)の方に贈呈しております。

「隠退教師を支える運動」

2018年度計画額 / 決算額・2019年度計画額

2019.3.31
単位 円

	科目	2018年度 計画額	2018年度 決算額	2019年度 計画額	備考
収入	諸 献 金	73,500,000	67,639,483	71,500,000	
	100円献金	72,000,000	66,085,299	70,000,000	
	運動指定献金	1,500,000	1,554,184	1,500,000	
	預 金 利 子	400	469	400	
	前年度繰越金	23,123,801	23,123,801	20,246,968	
	合 計	96,624,201	90,763,753	91,747,368	
支出	年金局繰出金	60,123,801	60,123,801	57,246,968	
	年金協力金Ⅰ	35,000,000	35,000,000	35,000,000	
	年金協力金Ⅱ	23,123,801	23,123,801	20,246,968	
	謝 恩 金 勘 定	2,000,000	2,000,000	2,000,000	
	謝恩金受給者一時金	70,000	70,000	70,000	
	ク リ ス マ ス 祝 金	2,640,000	2,960,000	2,960,000	
	退職年金非受給者	2,640,000	2,960,000	2,960,000	*1
	特 別 援 助 金	2,000,000	2,000,000	2,000,000	*2
	推 進 活 動 費	6,110,000	5,362,984	6,520,000	
	広 報 費	400,000	347,938	400,000	*3
	委 員 活 動 費	440,000	288,129	820,000	
	委員長・事務局長活動費	240,000	240,000	720,000	*4
	教区推進員活動費	200,000	48,129	100,000	*5
	会 議 費	1,000,000	859,352	950,000	
	推進・全教区推進協議会費	900,000	840,952	900,000	
	教区推進会議費	100,000	18,400	50,000	*6
	事 務 費	4,270,000	3,867,565	4,350,000	
人 件 費	1,400,000	1,244,550	1,400,000	*7	
事 務 所 費	360,000	360,000	360,000	*8	
業 務 委 託 費	300,000	300,000	300,000	*9	
旅 費 交 通 費	450,000	443,880	480,000	*10	
通 信 費	700,000	610,206	700,000	*11	
送 金 手 数 料	350,000	267,258	400,000	*12	
事 務 用 品 費	650,000	602,533	650,000	*13	
諸 費	60,000	39,138	60,000		
予 備 費	25,680,400		22,950,400		
	次年度繰越金繰越金		20,246,968		
	合 計	96,624,201	90,763,753	91,747,368	

- *1 教団社会委員会経由
- *2 「にじのいえ信愛荘」支援(年1回定額)
- *3 『よろこび』『年金特集』発行、円グラフチラシ印刷、『信徒の友』へ広告掲載(年1回9月号)
- *4 委員長・事務局長活動費(毎月定額)
- *5 会議費以外の活動費
- *6 教区推進委員会・座談会等
- *7 事務局員人件費
- *8 事務室分担金
- *9 『よろこび』『年金特集』編集等委託(年1回定額)
- *10 委員長、事務局長、事務局員の通勤交通費含む
- *11 事務局用切手・ハガキ・メール便代
- *12 郵便振替、銀行送金手数料
- *13 封筒・振替用紙・献金袋等

「隠退教師を支える運動」推進委員会 事務局

住 所 〒169-0051 東京都新宿区西早稲田2-3-18 日本基督教団年金局内
電 話・FAX 03-3202-2081 振替口座 00180-2-448950

二つの原点を思い起こそう

「隠退教師を支える運動」推進委員会 委員長 池田 浩二

今年も「隠退教師を支える運動」の献金活動にご参加くださいました諸教会・伝道所の方がたいへん、心から御礼申し上げます。

この献金運動(100円献金)に、2018年度は921教会・伝道所(教団所属教会の55%)が参加してください、献金総額は6764万円となりました。この信徒運動に対する皆さまの尊く篤い思いと歴史を感じる事ができました。

献金の用途としては、教団年金の積立金不足を少しでも補うため、従来と同様に6012万円を拠出し、教団年金制度発足以前の隠退教師に対する謝恩一時金として一人に7万円、教団年金非受給者ご遺族(配偶者)148名に、お一人2万円のクリスマス祝金296万円、「にじのいえ信愛荘」に200万円を献金させていただきました。

第20回教団総会において、「隠退教師を支える運動・100円献金」を全教区運動へと展開すべく決議されてから40年になります。さらにそのルーツは、北海教区の教会で70年前に起こった、一教師の「殉教的」といわれた生涯に促され立ち上がった信徒運動が原点とされています。もう一つの原点が、現代の教会に私たちが信仰者として導かれた原点となる先生方のご生涯に、主の御祝福とお守りとお支えがより豊かになるようにと、私たち一人ひとりが思い起こし、皆さまが一人でも多く参加してくださることを願っています。

2018年度貸借対照表

2019.3.31
単位 円

流動資産	金額	流動負債	金額
現金	278,077	年金協力金Ⅰ 引当金	35,000,000
三菱UFJ普通預金	48,088,162	未 払 金	96,032
ゆうちょ普通預金	2,987,402		
郵便振替	13,737,359	正 味 財 産	35,246,968
ゆうちょ定期預金	5,000,000		
立 替 金	5,000		
未 収 入 金	247,000	(うち繰越金 20,246,968)	
合 計	70,343,000	合 計	70,343,000

教団形成の一端を担う信徒運動として

推進委員会事務局長 鈴木 秀信

「教会派と社会派の分裂と評され、右、左と区別される勢力が激突し、どうしても一つにならぬ苦悩の中で、この運動は唯一一致を見たのです。つまり隠退教師を支えるという点においてのみ教団は一つになり得たのです。逆に言えば隠退教師を支える信徒運動があったお陰で教団は辛うじて分裂を回避し得たとも言えるかもしれません。そして何よりもこの献金運動を支えられて教師は後顧の憂いなく、終わるまで福音伝道に全力投球できていると言いつけるのでしよう。」

「隠退教師を支える運動」三十周年記念誌に、前教団総会議長山北宣久先生はこのようにご寄稿くださいました。

教団がさまざまな課題に直面している今、何よりも神さまが私どもに求めておられること、

の1つは、伝道牧会に専念されている教職、そして祈りをもってその教職を支える信徒が主イエスキリストにある信頼関係のもとで一つとされて課題を乗り越えていくということでありましよう。教団年金制度を信徒として支えていくことと同時に、教団形成の一端を担うべくこの業に感謝と同時に畏れを持たざるものです。

さて、2018年度決算を別表の通り感謝をもってご報告いたします。「一人ひとりが100円」の献金が豊かに祝されて与えられました。年金局繰出金、非受給者クリスマス祝金、にじのいえ信愛荘への献金等、計画通り執行することができたことを重ねて感謝です。事務局といたしましては、与えられた献金が主のみ旨に従って用いられるようお願いしつつこれからも仕えてまいりたいと願っております。